

# 会計人の教養

10



学校法人高橋学園

専門学校 東京CPA会計学院 熊本校

## 朝礼実習の進め方

<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教養長</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">進行</div> </div>	<p><b>進行役</b>：① 一步前へ出る</p> <p>② 目線を全員に配る</p> <p>③ 15度の黙礼</p> <p>④ 「開始5秒前です。姿勢を正してください。」</p> <p>④ 元の位置に素早く戻る</p> <p style="text-align: center;">＝5秒後＝</p> <p>⑤ 15度の黙礼</p> <p>⑥ 「東京CPA会計学院、〇〇△△（フルネーム）、進行いたします。」</p> <p style="padding-left: 20px;">「〇月〇日〇曜日、ただいまより朝礼を始めます。」</p> <p style="padding-left: 20px;">「朝の挨拶、〇〇社長！」</p> <p>⑦ 元の位置に素早く戻る</p>
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;">進行</div> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教養長</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px;">社長</div> </div>	<p>社長役：① 素早く一步前（輪の中央）に出る。</p> <p>② 目線を全員に配る</p> <p>③ 「みなさん！」</p> <p>全 員： 「おはようございます（30度の礼）」</p> <p>社長役：④ 「今日のスピーチ」</p> <p>全 員：⑤ 15度の黙礼</p> <p>社長役： 元の位置に素早く戻る</p>
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;">進行</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;">社長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px;">挨拶長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px;">教養長</div> </div>	<p>進行役：① 一步前へ出る</p> <p>② 「挨拶実習、リーダー〇〇さん！」</p> <p>挨拶長：① 「はい！」</p> <p>② 「挨拶実習を始めます。お願いします！（30度の礼）」</p> <p>全 員：「お願いします！」</p> <p>挨拶長：① 「おはようございます！」</p> <p style="padding-left: 20px;">② 「おねがいします！」</p> <p style="padding-left: 20px;">③ 「ありがとうございました」</p> <p style="padding-left: 20px;">④ 「失礼します」</p> <p style="padding-left: 20px;">⑤ 「以上で挨拶実習を終わります！」</p> <p style="padding-left: 40px;">ありがとうございました（30度の礼）」</p> <p>全 員：「ありがとうございました（30度の礼）」</p> <p>挨拶長：元の位置に素早く戻る</p>

<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">進 行</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社 長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶 長</div> </div> <div style="margin-top: 10px; border: 1px solid black; padding: 2px;">教 養 長</div> </div>	<p>進行役：①一歩前へ出る</p> <p style="padding-left: 20px;">②「会計人の教養輪読、リーダー〇〇さん！」</p> <p>教養長：①「はい！」</p> <p>進行役：元の位置に素早く戻る</p> <p>教養長：「お願いします！」</p> <p>全 員：「お願いします！」</p> <p>教養長：① 全員の体制が整ったのを確認</p> <p style="padding-left: 20px;">②「〇ページをお開き下さい」</p> <p style="padding-left: 20px;">③「〇月〇日〇曜日、『テーマ』、『本文』」</p> <p style="padding-left: 40px;">★段落ごとに教養長が「はい！」と区切る</p> <p style="padding-left: 40px;">★順番に「はい！本文(途中段落)…」と続けて本文を読む</p> <p style="padding-left: 40px;">★最後に教養長が「はい！ありがとうございました。本文(最終段落)…」</p> <p style="padding-left: 20px;">④ 全員が落ち着いたことを確認</p> <p style="padding-left: 20px;">⑤「今日の心がけを斉唱いたしましょう」</p> <p style="padding-left: 40px;">「今日の心がけ！」</p> <p>全 員：「〇〇〇をしましょう！」</p> <p>教養長：「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>全 員：「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>教養長：元の位置に素早く戻る</p>
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">進 行</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社 長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶 長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教 養 長</div> </div> </div>	<p>進行役：①一歩前へ出る</p> <p style="padding-left: 20px;">②「以上で朝礼を終わります。」</p> <p style="padding-left: 40px;">「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>全 員：「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>進行役：「解散します！解散！」</p> <p>全 員：「はい！」</p>

19	18	17	16	15	14	12	11	10	9	8	7	5	4	3	2	1
土	金	木	水	火	月	土	金	木	水	火	月	土	金	木	水	火
G N H	ライト兄弟	尊厳死	辛子レンコン	アリババ	だご汁	読解力	マツダ車名変更	オリンピック開催	創造的復興	肝臓	コンセプトチュアルスキル	雷おこし	本庄佑	マインドフルネス	スポーツ心理学	タックスヘイブン

17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
----	----	----	----	----	----	----	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---

できないことにぶつかった時  
心の才能がある子は、もうムリだ  
と考えるんじゃなくて「ああ、私の努力  
が足りなかったんだ。もっと努力しよう」と  
素直に「ミリでも自分を高めよう」とする。

学校掲示「今日の言葉」より

※「今日の言葉」とは、名言・格言を自由に書くコーナーです。



31 30 29 28 26 25 24 23 22 21

木 水 火 月 土 金 木 水 火 月

組織再編  
函館の夜景  
植物に心はあるか  
マルコ・ポーロ  
通貨切り下げ  
国税と地方税  
ネットセキュリティ  
スマホの健康への影響  
企業価値  
ロックフェラー一族

27 26 25 24 23 22 21 20 19 18

# 2019 OCTOBER

令和元年 神無月 [かんなづき]

第5巻10号 (通算52号)

今月の目標

※ここに、今月の目標を記入しましょう。

## タックスヘイブン

みなさんは、タックスヘイブンをご存知でしょうか。タックスヘイブンとは税率が全くない、もしくは税率低い地域を指す言葉で、香港やドバイがこれに該当します。

タックスヘイブンにペーパーカンパニーを創立し、ここに資金を移すことで、自国での課税所得を少なく見せる、いわゆる税逃れが社会問題となつていきます。

二〇一六年に「パナマ文書」が流失し、約千百五十万件に上る情報がパナマにある会計事務所から漏洩しました。そこにはタックスヘイブンを利用して税逃れをしている大企業や富裕層の名前が記載されており、世界中に混乱を招く結果となりました。

タックスヘイブンを利用して節税をすることは違法ではありません。しかし、大企業や富裕層が税逃れをすれば国民に増税や社会保障制度のレベルの低下といったしわ寄せが来るといふ弊害も生じます。

また、タックスヘイブン地域の利用は脱税やマネーロンダリングの温床にもなっています。節税は問題ありませんが、脱税は立派な犯罪行為だということを肝に銘じておきましょう。

今日の心がけ◆タックスヘイブンについて調べましょう。

近年、スポーツ界で注目を集めているのが「メンタルトレーニング」です。

メンタルトレーニングはスポーツ心理学の一種で、一つの学問でもあります。このトレーニングを行っている選手の多くは、心を整えることによってプレッシャーを乗り越え、大舞台でも怯むことなく実力を発揮し続けています。

例えば、北京とロンドンの両パラリンピックで金メダルに輝いた、車いすテニス選手の国枝慎吾さんは、メンタルトレーナーのクイン氏から、「俺は世界最強だ」と叫ぶように指導されました。これが続けていくうちに、弱気な自分が消えていき、プラス思考の好循環によってプレーの質がどんどん良くなっていったそうです。

このようなメンタルトレーニングは、スポーツのみならずビジネスの場面でも応用されています。

みなさんも、普段の学習がうまくいかず、気持ち沈んでしまいそうなときは、メンタルトレーニングを実践してみてくださいはいかがでしょう。

今日の心がけ◆メンタルトレーニングを実践しましょう。

マインドフルネスとは、「今、この瞬間を大切に生きる生き方」のことです。

マインドフルネスの実践方法であるマインドフルネス瞑想は、医療や福祉の現場でも取り入れられています。

最近では、アップルやグーグル、フォードなどの大企業が社員研修の一環として導入したことでも大きな注目を集めています。

また、体や脳への効果や臨床治療としての有効性が多くの研究によって示され、ストレス軽減や集中力強化などの効果が得られることが明らかになりました。

マインドフルネス瞑想は、生活の質を高め、より良い人生を送るための手段ともなり得るものです。まずは自分にできる範囲のことから初めてみましょう。

今日の心がけ◆マインドフルネス瞑想を実践しましょう。



みなさんは、本庶佑氏をご存じでしょうか。

本庶佑氏は京都大学の特別教授であり、がんの新しい治療方法を発見したことで、

二〇一八年に日本人で五人目となるノーベル医学・生理学賞を受賞しました。

わたしたちの体には、病原菌と戦う免疫細胞が備わっており、この表面には「PD-1」というタンパク質が存在しています。この物質は、免疫の暴走を防ぐブレーキ役ですが、がん細胞がこのブレーキを利用して、攻撃をストップさせていました。

そこで、免疫細胞にブレーキがかからないようにすれば、がん細胞を攻撃できると考えたのです。この研究成果から新薬「オプジーボ」が開発され、皮膚がんや肺がんなどの治療に役立てられています。

本庶佑氏の座右の銘は「有志竟成」です。これは、「志を曲げることなく堅持していれば、必ず成し遂げられる」という意味です。わたしたちも自分の信念を貫き、将来は、世のため、人のためになる働きをしたいものですね。

今日の心がけ◆自分で決めたことは最後までやり遂げましょう。

東京の浅草を中心として販売されている「雷おこし」は、サクサクとした軽い食感で、とても有名なお菓子です。みなさんも、一度は食べたことがあるのではないのでしょうか。

この「おこし」という菓子の歴史はとても古く、千年前に発刊された百科事典である倭名類聚抄にその製法が残されていたといえます。雷おこしと名を打ち販売され始めたのは、一七九五年、焼失した雷門の再建をきっかけに露天商が売り始めたのが発祥だといわれています。

「家を起こす」「名を起こす」という縁起のよさもあり、当時から浅草寺での観音様参詣のお土産として人気を博していました。しかし、バブル崩壊後、七十五億円もの借金を抱え会社存続の危機に陥ってしまいました。

そこで、新たに社長に就任した三代目は事業縮小や、従来の固い食感からサクツとした食感に変更し、幅広い年代の方が食べやすいようにすることで、より売り上げも伸び、事業を回復させることに成功しました。

このように、「雷おこし」は、長い歴史の中で様々な困難を経て、今もなお、多数の人々から愛され続けています。私たちも「雷おこし」のように、困難を乗り越えられる人になりたいですね。

今日の心がけ◆困難に負けない人になりましょう。

みなさんは、コンセプチュアルスキルというものをご存知でしょうか？

コンセプチュアルスキルとは、「概念化能力」ともよばれ、知識や情報などを体系的に組み合わせ、複雑な事象を概念化する能力のことです。

つまり、論理的思考力や俯瞰力などを発揮して物事の本質を捉え、答えのない目の前の問題を解決していく能力を指しています。

ハーバード大学のロバート・L・カツも、管理者に求められる能力として、「テクニカルスキル（業務遂行能力）」「ヒューマンスキル（対人関係能力）」「コンセプチュアルスキル（概念化能力）」の三つを提唱し、多くの方に支持されています。

社会では、テストのような模範解答はほとんど存在しません。そのため、自ら考えて行動し、最善を尽くすことが求められます。みなさんも、社会で活躍できる人財となるために、この三つのビジネススキルの向上を心がけましょう。

今日の心がけ◆物事の本質を理解しましょう。

肝臓は、五百種類もの化学反応を短時間で行う臓器で、その働きは多岐にわたっています。

まず、肝臓は人間の身体が行うすべての物質代謝の中心的存在です。三大栄養素である、糖質、蛋白質、脂質を身体に取り込み、それを貯蓄し、必要なときにエネルギーのものと供給します。

次に、肝臓には、体内の不要物を解毒する作用があります。体内に取り込まれたアルコールや薬は肝臓で解毒されて、体外へと排出します。この作用が十分でないといつまでも身体の中に、有害な物質が残るといことになります。

最後に、肝臓は、胆汁という消化液を分泌します。これは脂肪の消化を助けるとともに、赤血球の分解産物であるビリルビンの排泄を担っています。

肝臓は少々悪くなっても症状は出ません。そのため「沈黙の臓器」とも呼ばれ、気づかないうちに病を患っている危険性もあります。早めの検査や予防をすることで、そのような病の早期発見につながり、健康な体を維持することができるのではないのでしょうか。

今日の心がけ◆肝臓をいたわりましょう。



二〇一六年四月十四日、十六日に熊本県と大分県を大規模な地震が襲いました。熊本県の益城町と西原村では九州地方で初めて震度七が観測され、広い地域で甚大な被害が発生しました。

建物の倒壊、家具の転倒、避難生活によるストレスや持病の悪化など、熊本地震による犠牲者は、現時点で二百七十五人になりました。

避難者数は熊本県内で最大十八万人、大分県内で最大一万人にのぼり、今なお、仮設住宅などでの暮らしを余儀なくされている方が約八千人います。

熊本県の蒲島郁夫知事は、熊本地震からの「創造的復興」を掲げ、来春の熊本県知選に四選を目指して立候補する意思を表明しています。

創造的復興とは、震災前の状態に戻すだけではなく、さらにより良いもの創ろうとするものです。九州の中心に位置する熊本の創造的復興が、地方創生のみならず、九州ひいては日本全体の活性化にも繋がるはずです。

今日の心がけ◆学ぶことで、復興の力になりましょう。

いよいよ来年、二〇二〇年は東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。

この経済効果は、開催前後の十八年間で約三十二兆円と予測されており、景気回復を目指す日本にとって最大のイベントです。

中でも、外国人旅行者が多く訪れるインバウンド効果が高まる見込みから、首都圏での飲食店・宿泊施設の新設やリニューアルなどで設備投資が活性化されると見込まれています。また、道路・鉄道・空港などの交通インフラの整備が進むことに期待も高まっています。

しかし、開催費用面でのデメリットも露呈してきました。当初は「様々な面でコンパクトな五輪にする」と謳われていましたが、そのコンセプトはいつの間にか忘れ去られ、関連予算は膨らみ続けています。

オリンピック開催だけでなく、終了後の都市発展も視野に入れて、総合的な計画を練る必要があります。

今日の心がけ◆物事は総合的に考えましょう。

みなさんは、マツダが次々と車名を改名していることをご存知でしょうか。

マツダの車として有名な「デミオ」「アクセラ」「アテンザ」はそれぞれフルモデル、マイナーチェンジを経て「マツダ2」「マツダ3」「マツダ6」として改名されます。この改名は、マツダ車を高く評価しているドイツなどの欧州では車のペットネームはあまり付けられていないため、自然な流れのように見えます。

しかし、この改名には「新技術を搭載する一連の新世代商品群で、マツダというブランドによってお客様に選ばれ続けたい」というマツダの思いからなるものでした。

当初は、改名は今の車名に愛着を持っているお客様が不満を持つのではないかと考えられていましたが、調査してみた結果、改名に抵抗感を覚えるお客様は少なかったことも改名に乗り出した要因の一つのようです。

身近なことほど、知らないということが多々あります。調べてみると新たな発見があるかもしれませんね。

今日の心がけ◆常に調べる習慣を身につけましょう。

近年、若年層の読解力の低下が問題視されています。そもそも読解力とは、文章を読み、その内容を理解することです。

文章というと、国語や英語の長文をイメージしますが、新聞や本、インターネットなどから取得した情報を指し、それらの情報の意味や意図を正しく理解する力が求められています。

しかし、情報技術の発達した現代ではSNSの普及により、「LINE」でやり取りをする際にも、入力の手間を省くために「スタンプ」機能などを使用する方が増え、正しい日本語を使う機会が減っています。

特に、社会人として働き始めると、会話やメール、書類の作成能力が求められ、これまで以上に語彙力の必要性を痛感するのではないのでしょうか。

語彙力があれば、場の流れや雰囲気を読み取れるようになるため、対人関係も築きやすくなります。日頃から、新聞や本などの情報に触れる機会をつくり、語彙力を身につけましょう。

今日の心がけ◆語彙力を身につけましょう。



みなさんは、だご汁を食べたことはありませんか。

九州の郷土料理で、熊本県ではだんごのことを「だご」と呼ぶことからこの名がついたといわれています。

だご汁は、家庭や地域によって様々な形をした「だご」や白菜、大根などの季節の野菜、しいたけなどが入っており、それらを味噌などで味付けした汁料理です。簡単に作ることができて、腹持ちが良く、たくさんの人々から愛されてきました。

そのルーツには、農作業に忙しい農家の人々が、食事の手間と時間を節約するために作られたといわれています。

どの地域にも郷土料理があり、それが誕生した経緯が必ず存在します。私たちも、ふるさとの郷土料理や歴史、文化などについて学び、自分のふるさとに誇りを持って生活用しましょう。

今日の心がけ◆ふるさとを愛しましょう。

一九九九年創業のアリババグループは、中国のIT企業であり、世界最大級の取引総額を誇るオンラインショップ「アリババ・コム」を運営しています。

二〇一四年九月にニューヨーク証券取引所に上場し、時価総額が二千億ドル（およそ二十五兆円）を超えたというニュースが非常に話題になりました。

しかし、私たち個人消費者にとっては、あまり聞き馴染みがないと思います。その理由は、アリババグループが主に行っている事業がB to B、すなわち、企業間取引だからです。

アリババ・コムは、売り手と買い手が取引先を求めて利用します。売り手は、アリババ・コムのホームページ上に自社のページを作成し、商品を掲載することで、世界中から買い手を探すことができる仕組みです。この他にも、電子決済サービス・アリペイの普及も加速し、中国国内ではトップシェアを誇っています。

この勢いで、今後は個人消費者をターゲットにしたビジネスにも、より力を入れると予想されます。日本だけではなく、世界の動向にも目を向けておきましょう。

今日の心がけ◆世界に目を向けましょう。

みなさんは、辛子レンコンがどのようにして生まれたのかご存じでしょうか。

約四百年前、熊本藩主であった細川忠利は生来病弱でした。そのとき、豊後の国耶馬溪羅漢寺の和尚であった玄宅が見舞ったときにレンコンを食べるように勧めました。

レンコンは増血剤として優れており、そこに食欲増進作用のある和辛子粉を混ぜた麦味噌を詰め、麦粉、空豆粉、卵黄の衣をつけ、菜種油で揚げたものを献上すると、レンコンが苦手であった忠利も喜んで食べたとされています。

また、レンコンを輪切りにした断面が、細川家の家紋（九曜紋）と似ていたことから門外不出料理となっており、一般的に広まったのは明治維新からといわれています。

郷土料理には、歴史が多く存在します。学習に疲れたときは、息抜きとして、各地の郷土料理の歴史について調べてみてはいかがでしょうか。

今日の心がけ◆歴史に関心を持ちましょう。

尊厳死とは、過剰な延命措置をとらず、人間としての尊厳を保ちながら命を終えることをいいます。

薬などで死期を早める積極的安楽死とは異なり、尊厳死は「自然な死」を意味する言葉です。

日本では、尊厳死を認める法律はありませんが、近年では、本人や家族の同意のもとで認められる事例が少しずつ増えています。

しかし、本人が尊厳死を望む場合、本人の意思を尊重するべきか、残された家族の意思を尊重するべきかといった、答えの無い難しい問題も孕んでいます。

普段、死について考えることはほとんどないと思いますが、誰にでも死は訪れるものです。限りあるものだからこそ、今を悔いなく生きることが大切です。

今日の心がけ◆今を精一杯生きましょう。

人類はいつの時代も「空を飛ぶ」ことを夢見ていました。この夢が叶ったのは今から百十五年前のことです。

蒸気機関車や自動車などが開発される中、飛行機は異質の存在であり、多くの人が研究に励んでいました。その中でも新たな発想を持つて研究していたのがライト兄弟です。

自転車屋だった彼らは、ある航空パイオニアの事故がきっかけとなり、自分たちも命がけで夢に挑戦しようと考えました。

実験のたびに蓄積されていくデータを客観的に検証し、他の研究者とは違う視点で改良を行なっていた結果、失敗はあったものの、十二秒間の世界初有人飛行を成し遂げました。

試行錯誤と兄弟の諦めない心が人類未踏の快挙に繋がったのです。みなさんも夢に向かって挑戦し続けましょう。

今日の心がけ◆夢に向かって挑戦し続けましょう。

みなさんは、ブータンという国をご存じでしょうか。ブータンは、中国のチベット自治区とインドの間、ヒマラヤ山脈の南麓に位置しており、人口約七十五万人の小国です。

一九七二年にブータン国王は、経済的・物質的な豊かさを重視する姿勢を見直し、心の豊かさを重視すべきとして、「GDP(国内総生産)」ではなく、「GNH(国民総幸福量)」という独自の考え方を国家の指標として打ち出しました。

二〇一六年の国勢調査では、九割以上の国民が「幸せ」と答えており、ブータンは「世界一幸せな国」として知られています。

日本とブータンの国交は一九八六年に開始され、農業技術、通信・交通インフラの支援など、日本からの経済協力は高く評価されており、友好的な関係が築かれています。

二〇一二年三月の東日本大震災の際には、翌日に国王主催で被災者の安全を祈祷する式典が開催され、百万ドルの義援金が送られています。同年十一月には国王・王妃両陛下が国賓として来日され、福島の被災地区で犠牲者の追悼を行われました。

今日の心がけ◆ブータンから幸せの秘訣を学びましょう。

みなさんは、ロックフェラーという一族をご存知でしょうか。ロックフェラーとは、アメリカを拠点とした名門一族のことです。

石油王のジョン・ロックフェラーを筆頭に、銀行を創設したウィリアム、アメリカ合衆国副大統領を務めたネルソンなど、アメリカだけでなく世界で大活躍した富豪が誕生しています。

世界に名を馳せるまでの成長を遂げた一族の背景には、いったいどのような共有理念があるのでしょうか。それは、一族に共通した「お金」に対する価値観にあります。

一族の祖であるジョンは五歳のときから父親に利子付きでお金を貸し付けていた。というエピソードもあるように、ロックフェラー一族には、あり余る資産で甘んじようとはせず、「お金は誠実な姿勢や努力から生まれるものである。」という理念が根幹にあるのです。

自分自身ももっている「お金」の価値観。みなさんもこれを機に、今一度考えてみてはいかがでしょうか。

今日の心がけ◆過去の偉人の教えに耳を傾けましょう。

私たちは管理会計で企業価値について学んでいます。

企業は、将来のキャッシュ・フローを最大化する経営努力を行うことにより、企業の全体的な価値の向上を目指すことが重要であるとされています。

一九九七年にイギリスのサステイナビリティ社のジョン・エルキントン氏が、企業活動を「財務」のみならず、「社会」及び「環境」の側面からも評価すべきであるとした、「トリプルボトムライン(TBL)」という考え方を提唱しました。

企業自身の利益追求だけではなく、人権を尊重した雇用や労働環境、資源節約や汚染対策による環境への配慮、地域社会への貢献など、企業が果たすべき社会的責任(CSR)は多くあります。

企業も社会の構成員であることを再認識してCSRに取り組むことが、社会全体だけではなく、企業自身の持続的な利益にも繋がります。企業価値の向上について、広い視点をもって考えてみましょう。

今日の心がけ◆物事を大局的に捉えましょう。



二〇一七年十二月、アメリカ・カリフォルニア州の公衆衛生局が「携帯電話から発する電磁波からの影響を減らす方法」をまとめたガイドラインを発表しました。

これは、スマートフォンなどの電子機器が発する電磁波と、脳腫瘍という病気が関連しているのではないかという推測から発表されたものです。

ガイドラインでは、目に見えない電磁波の影響を減らすためのアドバイスがいくつか紹介されています。「体からスマホを遠ざけて使用する」「電車内などの電磁波が強くなる場所での使用は控える」など、どれも実践しやすいものばかりです。

現段階では、携帯電話の電磁波と脳腫瘍との因果関係は、科学的には証明されていません。しかし、情報は日々進化していくものです。昨日の常識が明日には非常識になっていくかもしれません。

今ある情報だけにとらわれず、これからどのように情報が変化していくかを考え、その変化に柔軟に対応していくことが、今後の生活を豊かにする秘訣ではないでしょうか。

今日の心がけ◆情報の変化に対応しましょう。

インターネットが普及した現在、飲食店やショッピングセンターなどでも無料の公共WiFiが提供され、様々な場所で気軽にインターネットを利用することができます。

インターネットの利用といえば、以前はホームページの閲覧など、情報の取得が主でしたが、現在では、その通信技術を利用して家電を操作する「IoT」技術が注目されています。

IoTの世界では、家電や自動車など、さまざまなモノをインターネットに接続することで、離れた場所からの遠隔操作や自動制御が可能です。

しかし、これらを安全に利用するためにはセキュリティ面での対策を怠ってはいけません。適切なセキュリティ設定やアカウント・パスワードの管理ができていなければ、生活のデータや個人情報不正に利用される可能性があります。

便利になった反面、インターネットにかかわるリスクも大きくなっています。ネットワーク上に潜むトラブルを熟知し、自身で対策していくことが大切です。

今日の心がけ◆ネットセキュリティを意識しましょう。

税金には、国に納める国税と地方に納める地方税があり、税金の種類は両税合わせると、約五十種類となっています。

その中でも会社の所得に課税される法人税、個人の所得に課税される所得税など、納税義務者と担税者が同じ税金を直接税、消費税のように納税義務者と担税者が異なる税金を間接税といいます。

ところで、みなさんは、卒業後就職する会社の納める法人税はいくらだと思えますか。

基本的には、資本金が一億円以下の中小企業は、所得のうち八百万円までの金額に対しては十五パーセント、八百万円を超える金額に対しては二十三・二パーセントとなり、資本金が一億円を超える大企業は所得に対して二十三・二パーセントの法人税を納めることになり、同じ会社でも法人税の負担額は異なります。これは所得税も同じです。

私たちは、卒業後、会社から給料をもらい、所得税を負担することになりますが、学生のうちに自分が負担する所得税について調べてみてはいかがでしょうか。

今日の心がけ◆税金について調べてみましょう。

みなさんは、通貨切り下げをご存知でしょうか。通貨切り下げとは、固定相場制を採用している国が、自国通貨が弱くなるように為替レートの交換比率を対外的に引き下げていることをいいます。

通貨を切り下げることにより、通貨価値の下落に伴い輸出品の価格が下落するので輸出先での価格競争力が上がる一方で、輸入品の価格上昇を招きます。

日本でも固定相場制を採用していた時代があり、当時は一ドルあたり三百六十円という円安傾向でした。

この円安傾向が高度経済成長を招いた要因の一つとして挙げられていますが、一九七一年には一ドルあたり三百八円に切り下げられ、一九七三年には変動相場制に転換しました。

みなさんも通貨の仕組みに興味を持ち、通貨切り下げを行った国々を調べてみてはいかがでしょうか。

今日の心がけ◆通貨の仕組みについて調べましょう。

みなさんは、マルコ・ポーロをご存じでしょうか。マルコ・ポーロは、一二五四年にヴェネチア共和国（現イタリア）の商人の家に生まれ、一二七一年（十七歳）に父や叔父らとともに、東アジアへと旅に出ます。

一二九五年（四十一歳）に、総移動距離一万五千キロメートル、二十四年間という長旅を終えて帰国しますが、その四年後にジェノバ共和国（現イタリア）との戦争がはじまり、志願兵として参戦したマルコ・ポーロは、捕虜として収監されます。

数か月の獄中生活で、同じく捕虜になっていた小説家ルステイクロ・ダ・ピサに、東アジアでの旅を口述し、これをまとめたものが「東方見聞録」です。

東方見聞録では日本を「黄金の国ジパング」と紹介しており、これが Japan の語源になったともいわれています。

冒険家クリストファー・コロンブスは、東方見聞録に記されたジパングを目指し、地球球体説から西回り航路を着想した結果、新大陸アメリカを発見しました。

今日の心がけ◆世界に目を向けましょう。

植物を育てる際に、何気ない言葉や励ましの言葉をかけてあげること、通常の育て方に比べて植物がグンと育つ、野菜や果物は美味しく育つということから「植物には心がある」といわれています。

青森県でりんご農業を営む木村秋則さんは、絶対に不可能といわれていたりんごの自然栽培(無農薬・無肥料・無堆肥栽培)を成し遂げたことで、「奇跡のリンゴ」と呼ばれ全国的に有名になりました。

木村さんは、「自然栽培を可能にした背景の一つとして、りんごの木一本一本に対して人間と同じように接し、声をかけていたことが挙げられる。」と語っています。

植物にも、人間と同じように心があると考え、りんごの木が実を付けてくれた際には「ありがとう」と声をかけるなど、自然への感謝の心を大切にしたいそうです。

私たちは普段言葉を通して意思疎通を図っていますが、日頃の感謝の気持ちや自分の気持ちを、いざ言葉で伝えるとなると、とても難しいものです。しかし、勇気を出して伝えることで、その一言は誰かの心の支えになるかもしれません。

今日の心がけ◆しっかりと言葉で伝えましょう。

みなさんは、函館の夜景を見たことはありませんか。

函館の夜景は古くから世界三大夜景の一つと賞され、国内でも日本夜景遺産の自然夜景遺産に登録されています。では、なぜ函館の夜景はこんなにも綺麗なのでしょう。

函館の夜景は、両側が津軽海峡と函館湾に挟まれており、扇形のように市街地が広がっています。この特徴的な地形によって織りなされる街の光と、海の漆黒のコントラストが、この秀逸な夜景を作り出しているようです。

また、函館山から見下ろす景色が、見る人にとって最も見やすく感じる角度になっており、この高さと同距離間のちょうどよさが、迫力ある夜景を生み出す大きな要因となっているのです。

熊本からは遠いですが、他では見ることでできないとてもきれいな夜景です。みなさんもぜひ訪れてみてはいかがでしょうか。

今日の心がけ◆函館の夜景を見に行きましょう。

みなさんは、「組織再編」という言葉を耳にしたことはありませんか。「組織再編」とは、会社の組織や事業を編成し直すことをいいます。

「組織再編」には数多くのメリットが存在し、具体的には、他の会社の技術やノウハウの獲得、既存事業の強化、マーケットシェアの向上などがあげられます。

今日では、この「組織再編」は企業同士だけでなく、私たちの住む市町村でも急増しており、この背景には、少子高齢化で悩む市町村同士の合併、グローバル化を目的として、ビジネスの多様化を図る企業同士の合併など様々な要因が考えられています。

また、日本の法律では、この「組織再編」を後押しするかのようには、平成九年の独占禁止法の改正をはじめとした、様々な法制度の改正がされています。

こうした社会の動向には必ず理由があり、みなさんが日ごろ学習している簿記会計にも同じことがいえます。なぜこの会計処理を行うのか、なぜこの金額を使うのか、というように、この「なぜ」、「どうして」を深く考え、悩んでみてはいかがですか。

今日の心がけ◆事象の背景を考えましょう。